

圓滿寺だより

第92号

2023年4月

陽春の候

うるわしくお念仏ご相続のことと

大慶に存じあげます



圓滿寺 住職 棘 惠淨
副住職 棘 惠真



法座の御案内



野田村廿一人討死證如上人御消息披露法要

日時 5月8日(月) 午後1時半

講師 本願寺布教使 小林 顯英 先生

講題 「光のうちにあり」

12時半より討死記念碑前(玉川コミュニティセンター横)で勤行いたします。

当山独自の法要です。今を去る490年前の事蹟を今に語り継ぐ法要です。野

田村の門信徒が命をかけて守った浄土真宗の法統を現在に語り継いでおります。

どうぞ皆様、お誘い合わせの上御参詣

下さいますよう御案内申し上げます。



【圓滿寺 〒553-0004 大阪市福島区玉川4-4-25 TEL 06-6441-2791】

圓滿寺院主(住職)携帯番号 090-5150-0946

HP(ホームページ)URL <https://fukusima-enmanji.org>

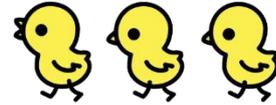
★ 住職の一言 ★

102歳 一人暮らし

哲代おばあちゃんの心も体もさびない生き方



これは、文藝春秋社発行の本の題名です。広島県尾道市で102歳の一人暮らしを続けている石井哲代さんの日常生活を中国新聞の記者が追いかけた記事をベースにしてこの本が完成しました。私はこの本の存在を3月20日の彼岸会法要でご講師の貴島信行先生の御法話によって知りました。早速購入して読んでみてまさに目からうろこ。驚きの連続でした。



誰でも高齢になると体の健康に気配りしますよね。ウォーキングしたりジム通いをしたり。哲代さんは毎日の畑仕事が体の健康の源のようです。自分の畑でこしらえた野菜等で毎日の食事を召し上がっています。



座右の銘は「さびない^{くわ}歎でありたい」とのこと。子供さんは無くご主人も逝去されたたった一人で山里の一軒家暮らし。さぞ孤独で寂しい生活かと思いきや、明るくのびのびと日常生活を送っておられます。からだも心も頭も使い続けているとさびないとのこと。毎日起きると新聞に目を通し、お仏壇の前で正信偈を誦経。お手次のお寺(浄土真宗本願寺派大通寺)へお参りして法話を聴く。お念仏と日々の生活が一体化していますね。

誰しもからだの健康には気配りします。しかし、心の健康のために何をしていますか。ジム通いやウォーキングを続けても心の健康の源にはなりません。新聞や本を読み、積極的に友人たちと会話する。ときにはお寺にお参りして法話に耳を傾ける。自分の世界に閉じこもってしまったら、ぼけてしまいますよね。いつまでも「さびない^{くわ}歎でありたい」ものです。

親鸞聖人御生誕 850 年・立教開宗 800 年



慶讃法要参拝

4月3日快晴の下、此花組14ヶ寺で本願寺へ団体参拝。バス3台総勢84名の参拝でした。おそらく50年に一度あるかないかの法要でしたので、非常に有り難く厳かな雰囲気を感じました。法要は雅楽の華麗なる伴奏とともに新制・御本典作法によって遂行されました。参拝者全員で正信偈を読経。御影堂内に響き渡る読経の声は親鸞聖人にも届いたのではないのでしょうか。

法要後、バスで京都ガーデンパレスへ。昼食は松花堂弁当を舌鼓。京都御所に隣接していたので、食後御所内を散策したり、ベンチで休息したり、思い思いにすごしました。その後、平安神宮そばの大安へ移動。神宮内の神泉苑を散策。桜が満開で池に舞い散りとてもきれいな風景を愛でることができました。お土産のお漬物をどっさり買い込んでいる方も。17時過ぎに無事帰阪。お天気にも恵まれ素晴らしい一日となりました。

本願寺へ一度も足を運んだことのない方。どうぞこのご縁に一度参詣してください。本願寺は、先祖代々受け継がれてきたお念仏の一番の根本道場です。壮大な伽藍に圧倒されながら、お念仏の偉大さ素晴らしさを実感できるはずです。

圓滿寺参詣者(10名)

青木道信 谷本恒彦 森畑通夫 片桐久子 小林幸子

木村美恵子 森畑良子 大島滋子 坊守 住職





門信徒の広場



えんまんじCafeについて



4月のえんまんじCafeは4月8日(土)13時からでした。お釈迦さまの降誕会。花まつり、灌仏会とも言いますね。お釈迦さまは「天上天下唯我独尊」一人ひとりが代わりのいない尊い存在だから、争うことなく認め合って尊重して生きましようとお教え下さっています。甘茶をおかけしてお生まれ下さったことへの感謝のお参りをしました。ハンドメイドの作品をお供え下さった方がおられます。来られた方に御下がりを選んでいただきましたが、売られていても遜色ない素敵な作品ばかりで皆さん大変喜ばれました。有り難うございました。

次回は5月21日(日)です。親鸞聖人の降誕会です。どなたでもフラットお気軽にいらして下さいね(^)o(^) ホームページ・Instagramに写真等掲載していますので、気になる方はチェックしてみてください。

下記の方々が浄土に往生されました。謹んでお念仏もうしあげます。

12月31日 山本 辰男 様
3月 5日 喜安 貞夫 様
3月20日 野田 昇 様

3月23日 今仲 昭子 様
4月 2日 藪内 孝男 様



◆テラヨガ一周年◆

3月でテラヨガが始まって
1年経ち、皆でお祝い(^)♪
毎週水曜日10時～
毎週土曜日 8時～



老若男女、国籍も関係なしにヨガを楽しめます。個々を大切にしつつ、仲間と共に。仲間がいるとより楽しく♪最高齢は88歳。とても前向きな方でいつも元気いただいています。



院主携帯番号

(緊急時に)

090-5150-0946



ホームページ



Instagram

スマートフォン等のカメラより上記のQRコードを読み込んで下さい。
InstagramではDMも送れます。



ほっとけまい(米)プロジェクト寄贈御礼



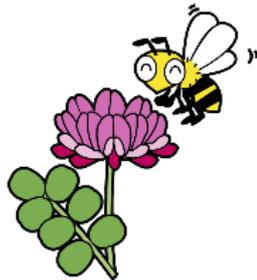
貧困に苦しむ子供達を支援するため「こども食堂」への支援を目的としたほっとけまい(米)プロジェクトに数多くの門信徒の皆様からご賛同いただきお米やお菓子等を寄贈し始めてから1年以上が経ちました。いつもお心を寄せて下さり有り難うございます。寄贈する様子等はホームページやInstagramに毎月掲載していますので、そちらも御覧下さいませ。

お米・レトルト食品・お菓子・ジュース・文房具や古着等も受け付けています。今後とも継続してご支援いただきますようお願い申し上げます。

◆春季彼岸会永代経法要◆

マスク着用が自由になってから初めての法要でした。皆様用心されていましたが、多くの方がお参り下さいました。貴島信行先生をお迎えし、

「還ってゆくべき世界」と講題をいただきました。



阿弥陀さま、先人の方々より願わ、れ導かれて今ある“わたし”の有り難さをお彼岸のご縁にお聞かせくださいました。

法要の詳しい内容は是非ホームページを御覧下さいませ。



▼ えんまん旅行 ▼



コロナ禍で、2019年一泊旅行してから中止していた圓滿寺の研修旅行ですが、今年6月12日(月)に日帰りで三重県の浄土真宗高田派本山専修寺に行くことに決定しました。定員は30名となっています。定員になり次第締め切ります。

詳しくはホームページに掲載しています。気になる方、参加を考えていらっしゃる方は是非お声掛け下さい。専修寺では職員の方が専修寺について詳しく説明して下さいませ。



写真コーナー



1月4日 納骨堂おつとめ



1月9日 えんまんじC a f e
オカリナコンサート



1月13日 御頭参り (本願寺)



1月16日 初法座



2月9日 えんまんじC a f e



3月9日 えんまんじC a f e



← 3月20日
春季彼岸会永代経法要

4月9日 えんまんじC a f e
花まつり →



4月3日

親鸞聖人御誕生850年立教開宗800年慶讃法要 此花組団体参拝